



子どもセンター設立 10 周年

講演会・事例検討会2019

2019 年 8 月 9 日(金) 13:00-16:30 開場 12:30

関西学院 聖和キャンパス 6号館

西宮市岡田山 7-54 *詳しくは「西宮聖和キャンパス交通アクセス」を検索

参加費

2,500 円 *当日受付にてお釣りのないようお支払いください

対象

保育士、幼稚園・小学校教諭、施設職員など指導者
*保護者の方はお申込みできません

申込み

右のQRコードからお申込みください
申込み後にキャンセルの場合は、メールかFaxで
ご連絡ください



第1部 13:00~14:00 講座

「特別な配慮や支援が必要な子どもに対するリスクマネジメント」

講師:立花 直樹 氏 (聖和短期大学准教授)

... 14:00~14:30 休憩 ...

第2部 14:30~16:30 事例検討会(各グループ 18名)

* A~Fのグループの中から選んでお申込みください

詳しくは裏面に講師紹介を記載しております

A. 井出 浩 氏 (人間福祉学部教授)

B. 佐藤 寛 氏 (文学部教授)

C. 立花 直樹 氏 (聖和短期大学准教授)

D. 丹羽 登 氏 (教育学部教授)

E. 米山 直樹 氏 (文学部教授)

F. 和田 薫 氏 (教育学部非常勤講師)

問合せ
キャンセル

関西学院 子どもセンター 発達支援事業 ういんぐ

メール: k.g.wing-kouenkai@kwansei.ac.jp Fax: 0798-52-4372

*件名に「講演会問合せ」「講演会キャンセル」と記載ください

Aグループ 井出 浩 氏

専門：児童精神医学、保護者支援、他機関連携

子どもたちが集団の中で見せる行動の中には、専門職として気になるものもあると思います。一方で、保護者も子どもの様子が気になりながら、その話題には触れようとしないことも、あるいは否定しようとするとも少なくありません。

子どものために、という専門職の思いをどのように保護者の皆さんに伝えればよいのでしょうか。皆さんとそれぞれの経験を共有したいと思います。

Bグループ 佐藤 寛 氏

専門：臨床心理学、認知行動療法、臨床児童青年心理学

コミュニケーションのとりに方に正解はありませんが、子どもとのコミュニケーションがうまくいかない時に、大人からのかかわり方を見直すためのポイントについて考えてみませんか？

Cグループ 立花 直樹 氏

専門：障害児・者の支援、安全対策
ソーシャルワーク(相談援助・支援)

障害児・者の施設や事業所での勤務経験があり、現在も児童発達支援事業所や障害者就労支援施設、障害児・者入所施設、保育施設等の運営に関わっています。

また、長年に渡り、保育士や幼稚園教諭、社会福祉士・精神保健福祉士などの養成に携わっています。

現場の教育者や保育者の先生方と一緒に悩みを共有し、「子どもの今、そして未来」を見つめ、よりよい発達支援につながる事例検討会にできれば幸いです。

Dグループ 丹羽 登 氏

専門：発達障害、特別支援教育、病気の子ども教育、学校心理、教育行政、ICT活用

小学校や特別支援学校で勤務した後、国や大阪府の行政に携わってきました。

幼稚園や学校には障害や病気のため、手厚い指導や支援を必要とする子どもがいます。しかしそれだけでなく、障害なのか病気のかわからないけど、なんとなく集団に入りにくい、作業が遅れがちという子どもなどもいます。

検討会では障害の有無ではなく、子どもが困っていることを中心にし、その解決方法等について、一緒に考えてみませんか。

Eグループ 米山 直樹 氏

専門：臨床心理学、応用行動分析、行動療法、発達支援

私が専門とするのは発達障害のある子どもの行動支援です。不適切な行動を止めるためには、適切な行動を増やしていくための支援が必要です。また適切な行動を増やしていくためには、そうした行動が出現しやすく、また不適切な行動が出現しにくい環境を作っていくことと、さらに適切な行動が維持・般化されやすく、不適切な行動が維持・般化されにくい環境を作っていくことが必要となります。今回の事例検討会では、子どもたちにどのように適切な行動を伝えていくかを考えていきたいと思っています。

Fグループ 和田 薫 氏

専門：障害児保育、巡回相談、発達支援、保育内容

3法改訂(改定)で、保育、特に幼児教育が、大切な時期を迎えました。そのような中で、「気になる子と言わない保育」を実践できるように、皆様とともに事例研究を行いたいと考えています。

子どもをどのように理解すればよいのか、効果的な支援や援助はどのようにすればよいのか、一緒に考えましょう。



事例提出について

- ・お申し込み後にこちらからメールにて事例検討用紙を添付いたしますので、**事前(8月2日迄)**に提出をお願いします。
- ・当日事例検討を行う上で、提出いただいた事例検討用紙を資料として配布しますが、事例検討会終了後に回収し、シュレッダーにて廃棄いたします。
- ・事例の提出が難しい場合は、提出しなくても参加できます。
- ・グループ内で取り上げられた事例について、みなさんで意見を出し合い、取り組み方を検討し学び合いましょう。

警報について

西宮市に『暴風警報』または『特別警報』が発令の場合は、8月9日(金)午前11:00の時点で状況をみて判断し、子どもセンターホームページに掲載いたします。【関西学院子どもセンター】で検索ください。